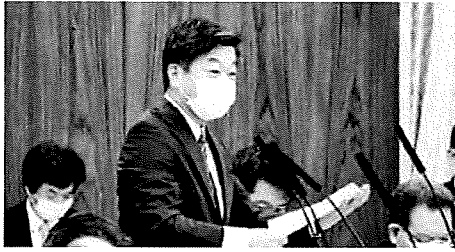


建通新聞

議員 足立

コロナ後の経済対策 日本版ニューディールが必要



白民党の足立敏之参院議員の「写真」は19日の参院国土交通委員会、新型コロナウイルス感染症の収束後に「抜本的な経

後を見据え「幅広い経済対策を行う必要がある」と主張。

具体的には、17年に日本プロジェクト産業協

議会(JAPIC)が提言した「次世代活性化プロジェクト」を参考として「気候変動、大規模地震、インフラの老朽化、

国土強靱(きょうじん)化はもろいこと、地方を元気にするさまざまなプロジェクトに今こそ取り組んでほしい」と求めた。

赤羽一嘉国土交通相は「世界規模で人の移動、モノの移動、または資金の移動も制限されており、

経済状況はこれからより深刻な状況になると懸念している」と答弁。その上で、「激甚化・頻発化する災害、インフラの老朽化への対応は、こうした経済状況を別にしても必然性が大きい」と述べ、機動的に公共投資に取り組む考えを示した。

済対策が必要だ」と提案した。新型コロナウイルスの影響で民間投資の大幅な減退が予想されるとして「今の日本を災害に強く、生産性の高い、活力のある国土に造り変える『日本版ニューディール政策』を進める必要がある」と訴えた。

足立議員は、政府が検討している2020年度第2次補正予算案の成立

**コロナ
対応**